

## 2013年度日本学連会計決算報告

## 収入項目

加盟金		予算
個人	3,378,100	2,700,000
加盟校	144,000	120,000
準加盟校	14,000	15,000
賛助金		
賛助金	116,000	200,000
販売収入		
地図収入(YMOE)	2,375,800	1,300,000
事業収入		1,500,000
ICM&R2012黒字返金	2,363,260	
ファミテック寄付	75,100	
その他		
利息	906	

計 8,467,166

## 2013年度日本学連会計 山田陽子

2014/5/31

## 支出項目

貸付金		予算
ICM&R2013貸付金	1,500,000	1,500,000
部局活動費		
広報部	5,980	5,000
事業部	100,000	150,000
事務局	48,450	50,000
普及部	0	20,000
渉外部	69,480	200,000
理事会	95,000	100,000
幹事会役員活動費		
幹事会交通費	734,830	500,000
幹事会宿泊費	330,480	300,000
総会・幹事会会場費	35,610	
事務局維持費		
家賃	715,000	715,000
光熱費	37,035	100,000
電話代	50,616	
その他		
地区学連へのフィードバック	32,000	20,000
資料印刷費	2,240	
印刷費(活動報告費積)	250,000	250,000
ユニバー補助積立	100,000	100,000
手数料	5,070	
地図代(YMOE)	4,281,300	
インカレ実行委員会印	5,200	
インカレ広告費	20,000	

計 8,418,291

2014年度第1回日本学連幹事会【配布資料2】

(新用語)指定管理業者YMOE社と日本学生オリエンテーリング連盟会計との2013年度最終的な精算書

<根拠となる議事録>

[http://www.orienteering.com/~uofj/media/conference/20140403-2013\\_60th\\_source.pdf](http://www.orienteering.com/~uofj/media/conference/20140403-2013_60th_source.pdf)

毘沙門山プロジェクトおよび矢板山田プロジェクトを行った関係から中間精算を2回行っている。

その内容;

<1回目>

《計算書》

【学連がYMOE社に支払う金員】				1231300	
平成13年度精算残金			11300		
毘沙門山企画			1200000		
渉外部活動費(9月まで)			20000		
【YMOE社が学連に支払う金員】				560550	
通常地図販売代行収入	200	1667	333400		4/27慶応大学から9/25千葉大学まで
早大OC大会初出分	200	231	46200		
早大OC大会販売等分	550	329	180950		

670750

<2回目>

《計算書》

2013秋にお支払いいただきました。↑

【学連がYMOE社に支払う金員】				1600000	
矢板山田企画			1600000		
【YMOE社が学連に支払う金員】				1013650	
通常地図販売代行収入	200	3545	709000		
千葉大東工大大会初出分	550	451	248050		
千葉大東工大大会販売等分	200	283	56600		

4279

586350

2014年初頭にお支払いいただきました。↑

<最終精算書>

【学連がYMOE社に支払う金員】 1450000

日光愛宕山プロジェクト	200000				3/22WOCセレクションでお披露目、1万分の1地図はサンプル資料提示
矢板塩田改訂作業	0				決済は頂いていたが執行できず→継続事業としたい
日光トレイン維持改訂作業	200000				関東ロングセレ、関東ミドルセレ等で執行
矢板トレイン維持改訂作業	0				決済は頂いていたが執行できず→継続事業としたい
インカレプリント実験大会地図作成作業	200000				3/7開催
インカレプリント実験大会大会運営	200000				3/7開催

渉外部支出 0

千葉大東工大大会およびインカレの渉外で全区長あて挨拶に随行および一部代行しているが記録を起こすのが面倒なので請求しないことにします。

2014年度事務局新家賃 50000 13 650000  
 ↑ 今回幹事会提案内容

【YMOE社が学連に支払う金員】

通常地図販売代行収入

200

5008

1001600

1001600

1/18新潟大学から3/23ナショナルチームまで

5008

448400

年間通した学連の地図販売収入

**2575800** ←上記総会報告と額一致

この3ヶ月の合宿については、<http://www.orienteering.com/~ymoe/camp.pdf> のような整理表を作って対応しなければいけないほど集中した。インカレ隣接トレインを、千葉大東工大大会のようなプロジェクトで先行公開する施策は、クラブの再興面だけでなく学連全体の興行面から言っても大成功であったといえると思う。またそれに伴う仕事量は尋常な量ではなかったが何とか全部対応できてほっとしている。

この整備事業は、業務委託契約形態以外での遂行は100%不可能であることは言を待ちません。  
”ヤマカワオーエンタープライズ社”になってから確実に、学連と共にビジョンを共有し、良質のトレイン開発、渉外情報含めた一括管理体制は効を奏した政策であると確実に評価できます。

学連資産の有効活用という観点からも議論が進み、さらに”会場＝フィニッシュ”とならないトレインまで包括的に栃木トレインを開発していく現状の姿はさらに来年も続行していきます。

毘沙門山プロジェクト 予算額 120万円

【業務執行済・金員決済済】幹事会での議論中、その額で大丈夫ですか？(インカレミドルやリレーの地図よりもかなり安く受注)という心配する発言もいただいたが、実際その通りであった。YMOE社が調査したプロ2名に支払ったギャラおよび支出した経費などで残った金員は2万円、これが自分も調査及びマネジメントをした社長のギャラであった。しかし、会社としてはこれを痛手とは全然思っていないくて、このビジョンに先鞭をつける意味で決済しやすいように最初は安めに設定して申告したというものであった(この発言一応前回幹事会でも報告済)

矢板山田プロジェクト 予算額 160万円

千葉大東工大初出後の使用枚数1431枚

つまり現時点での回収総額は、534,250円

【業務執行済・金員決済済】最初、この提案を学連にしたときには、上記の「毘沙門山」を想定した開発計画であった。どこも名乗りでないときは、北東学連と関東学連のセレクションにして、何とかこのビジョンを結実させようというのが、当時の幹事会の暗黙の想定事項であった。しかし蓋を開けてみたら3団体も名乗りを上げるという嬉しい悲鳴状態になった。勿論、そもそものこのビジョンは大会を開催できなくなった大学クラブの再興の手段として提案したものであったのでセレクションよりは大学大会の復活が優先である。千葉大と東工大は単独では山での大型大会を開催するほどのクラブの規模ではないということで、合同で是非大会を開きたいということであった。毘沙門山はいち早く名乗り出た早稲田と既に話を進めていたので、急遽もうひとつ頃合いのトレインを用意することとした。議論のフォーカスは果たして零細YMOE社が崇高なビジョンを示すのは良いが、果たしてそれだけの事業が達成可能かどうかに移った。そこは後進のプロを養成するというので乗りきりたいとした。実際かなりの自分への無茶振りとなったし、良い原因が得られない場所で調査も困難を極めた。現在自分を含めて3名のプロが日本にいるが、マップをうまく回すことによって何とか大会は無事開催された。心配された地元渉外も本当によくしていただいた。また春インカレへの調査の影響も心配事項であったが、それも複数のプロを使うことに

より、やや遅れ位で現状活動できている。

肝心の大会の方であるが、ビジョンどおりのすばらしい大会となった。春インカレの本番  
テレインの隣接テレインというのは大きなインパクトがあったろう。厳しいテレインを  
現実のものとして捉えられたと思うが、コースの評価も上位選手のパフォーマンスも  
上々のものであった。

いくつかの大学クラブが大会を開けなくなった(地図を作成できない)理由には、マンパワーの  
問題の他、会計の問題もある。それを学連資産の有効活用という観点も絡めてのビジョン展開  
だったわけだが、千葉大・東工大からはその面での報告もいただいた。この大会では  
2大学の合同ということで、不公平があってはいけないという観点から、大会開催に関わる  
あらゆる行動に対し、すべての部員の行動の交通費を全額実費で支払って10万程度の  
赤字であったという報告を聞いた。大勢の役員を動員する大学大会では、部活の一環として  
交通費を払わない例の方が多いとみるが、この辺各大学はどうしているか、そして  
千葉大・東工大があそまでの大会になって、経費全額支給で10万赤字それを部費で  
補ったと聞いて、幹事諸君はどういう感想・評価なのかちょっと聞いてみたい。  
そして、このプロジェクトは初見地図700円という設定(この設定値にするのにも結構  
当時議論した)は妥当なのかどうかも、レビューしたい。ちなみに試走会は「毘沙門山」も  
「矢板山田」も3回実施、その他にコアスタッフの地元涉外活動での栃木来訪が数回  
あとは大学の近くでの準備という状況であった。

ということで、基本的には、このプロジェクトは大きく効を奏していると評価し、2年目も継続して進めていきたい。  
栃木県に学連管理(指定管理者が磐石にメンテナンスする)というオリエンテーリングの環境整備にも  
大きく貢献していける事業である。

#### 次プロジェクト1 「日光愛宕山」プロジェクトの再登壇

企画提案書が提示済の状態適切な大会の提案があれば実行ということで、関東ミドル  
前回幹事会で決済済 セレに採用されなくて、塩漬け状態になっていた本プロジェクトだが活用したいと申し出てきた  
団体があります。それが別添資料の”WOCロングセレ”です。なまじ  
学生の内部世界で展開するより、日光北連山のテレイン接合事業はこういうイベント  
で使用していただくほうが帰って適切だろうと思ひ話をしています。決済必要額は  
前に出した企画提案書の通りで、現状幹事会決済可能枠、地図会計新規約が  
成立すれば、担当理事と幹事長等関係者トップ間で決済できる内容に移りますが  
経過措置期間から話を出していた内容なので一旦幹事会での意思サインをしておきたい  
と思います。  
(別添資料:WOCロングセレおよび併設大会要項案)

#### 次プロジェクト2 「矢板川崎」(仮称)プロジェクト

早大は大会としては連続開催でしたが、千葉大・東工大大会として大学大会が復活したのは  
今回の新地図規約の本当に良かったと思います。これに続いて森での大学クラブ大会の復活を期したいと申し出て  
最初の適用実例 きたクラブがあります。千葉大・東工大大会前から相談をうけていて、1/9のクラブ総会で  
正式決定となったとのことです。それに先立ち、クラブの正式名称もオリエンテーリング”愛好会”  
からオリエンテーリング”部”になったとのことです。次年度はこのプロジェクトを活用して  
筑波大学大会が復活します。いくつかのテレイン候補を提示していましたが、  
このプロジェクトでも、会場をフィニッシュにはできないので春インカレのテレインにはなり得なくて

駅から近い良質のトレインを順次開拓していくという設計に乗って進めていきたいと思ひます。  
 場所は「矢板幸岡」の南側の、まず市街地に近い(高速道路に沿う)部分、山林の面積的にも  
 「矢板山田」と同様、決済額も矢板山田と同様の160万円を提示。ほぼ同規模、同品質の  
 秋の一大会を目指します。  
 今までには総会決済必要でしたが、地図会計の新規約成立後は幹事会決済になる内容になりますね。

【25年度予算執行提案の状況】

上記決済で精算済	毘沙門山地図作成事業	昨年ロンク済	¥	1,200,000	付随条件等は別途資料参照
今回精算で決済願	矢板土屋北地図作成事業	2013年3月済	¥	1,600,000	付随条件等は別途資料参照
1月幹事会で決済戴	日光愛宕山<>不動接合	関東のミドル セレがなくなり これからWOC 一時棚上げ セレに向けて (7月関東総 会決定)	¥	200,000	ミドルセレ候補→一旦棚上げ、大 学大会としての公募も続けたい→ 新プロジェクト話が持ち上がる
昨年3月幹事会・総会で決済 いただいたが執行できな かった	矢板塩田改訂作業	2013年3月使用額決定	¥	200,000	本件の議事録は、 <a href="http://www.orienteering.com/~uofj/media/conference/20130307-2012_4th_report.pdf">http://www.orienteering.com/~uofj/media/conference/20130307-2012_4th_report.pdf</a> にある。
関東ロングセレおよびミドル セレ他のイベントで業務遂行	他日光トレイン維持改訂作業	2013年3月予定額	¥	200,000	
昨年3月幹事会・総会で決済 いただいたが執行できな かった	他矢板トレイン維持改訂作業	2013年3月上限	¥	200,000	
消滅案	ロングセレを行うことになればそのトレインの改訂作業を切り分ける(案)		¥	200,000	ロングセレは「日光和泉」で開催、 日光既存トレイン改訂作業予算で業務済み
執行済	インカレスプリント実験大会 地図作成作業	2014年1 月幹事会 で決議 近日中な	¥	200,000	
報告書作成までがプロジェク トなので執行中	インカレスプリント実験大会 大会運営資金		¥	200,000	

※トレイン整備作業は、必要なことなので、新地図規約にのっとり、今度は幹事長・会計・担当理事と協議の上、学連にとつて良い様に、2014年度も進めていきたいと思ひます。

黄色色部分が第3回目の精算対象

【以下渉外部2013年度の記録】

3月14～15日 木・金	¥ 500	日光レオパレスから早大OC大会渉外 各所へ案内と挨拶立会い 経費参入はガソリン代のみ、泊まりで鍋とかしたがそれは入れない
4月15日	¥ -	山本自治会長に事後挨拶(寄付の要請) このあとすぐ駒ヶ根まで出発
5月9日 木	¥ 1,500	日光から矢板渉外 インカレ、千葉大・東工大まとまで予備渉外 次は6/7の予定
5月28日 火	¥ 8,000	日光～栃木県協会会長～自宅 昨年度報告、今年度構想、日光所野の事後渉外の件

	ガソリン代、高速代(軽自動車相当額)
6月7日	¥ 1,500 千葉大・東工大現地渉外同行
6月13日	¥ 1,500 インカレ渉外(和氣と)地元渉外、矢板中央高校
6月22日	¥ 2,500 インカレ渉外(実行委員会面々と)栃木県協会長挨拶 帰りに、徳次郎～土沢間、有料道路使用
6月29日	¥ 1,500 千葉大東工大大会現地渉外随行、地元区長挨拶
8月12日	¥ - 所野区長予備挨拶(YMOEイベント渉外のついで)
9月1日	¥ 1,500 矢板インカレバス輸送ルート確認に業者案内
9月9日	¥ 1,500 日本学連としての渉外(平野渉外部長と) 内容は濃かった。9.14幹事会で報告

---

¥ 20,000

一旦ここでシメ、他の案件と一緒に相殺で決済要請

10月以降、千葉大東工大大会、およびインカレの渉外に何回か随行している。どちらも全区長と一緒に回っている。がもう面倒なので(記録を探し出す手間が無い)請求しないことにします。2014年度前半はあちこちに重要な渉外要件がありますのである程度の請求額が発生します。(全額請求にはしないと思うが、ある程度は負担してもらいます)

中九州四国学連復活にむけて

文責：幹事長 宇井

[経緯]

山口大学が2007年度をもって廃部したことにより、中九州四国(以下中九四)に加盟校が存在しなくなりそれ以来途絶えていた。

しかし今年度、広島大学に1人のオリエンテーリング経験者が入学し元陸上部の友人と2人で広島大学オリエンテーリングクラブを復活させることになったとのこと。

学連登録をしたいとの連絡が事務局に届いており、登録され次第正式に中九四学連が復活することになる。

[今日決めること]

特にありません。(報告と今後について確認)

[今後について]

インカレロングにおいてエリートクラスを走りたいかどうかを本人たちに確認し、走る意思があるようならインカレロングの競技者配分の見直しをする。

各種MLに登録してもらい情報が届くようにする。

できれば幹事会に中九四学連の代表として出席してもらおう。(はじめはオブザーバーとしても)

### 2013年度春インカレのアンケートについて

#### 1.宿のサービスについて

・どのホテル、どの項目(部屋の広さ、入浴施設、食事)においても、ほとんどの加盟校が満足、許容範囲という回答であった。

・また加盟校から寄せられた意見のうち以下について、来年度の春インカレで改善・もしくは事前説明をインカレ実行委員会もしくは日本旅行に願います。

##### <改善>

一部の宿にはミーティングができる場所がなかった。

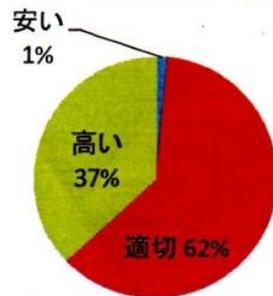
バス輸送にトラブルがあった。

##### <事前説明>

宿泊地区が複数で、かつ宿のグレードが異なる場合に、その値段の差異が宿泊費のみにより生じるのか、輸送(距離)費も含むのか。

#### 2.インカレ参加費について

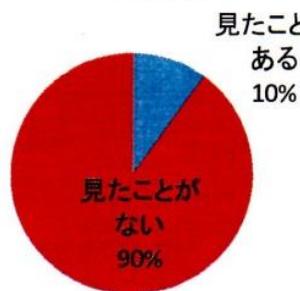
図1 インカレ参加費について



n=281

「高い」という意見の中には、  
・インカレのクオリティを維持する上でしょうがない金額だとは思いますが、値段として高いというものと、  
・削れる部分がある(宿の食事の質を下げるなど)ということを指摘した上で、高いという2つが見られた。

図2 インカレの会計報告について



n=287

ほとんどの学生が会計報告に目を通していないことがわかった。インカレの参加費が高いという声はよく聞かれるが、一方で支払った参加費がどのように使われているのか知らない、興味がないという人も多いということを示す結果となった。

アンケート結果を受け、インカレの会計報告はより加盟員の目の届きやすいところにも載せる必要があるのではないかと感じた(「いぶき」など)。インカレの会計報告をきちんとみてもらえれば、インカレの参加費を高いと感じる者の割合も減少するのではないかと考える。